

宇佐産業科学高校



東九州短期大学の先生方が宇佐産業科学高校生活デザイン科2年生に、2日間にわたり出前講座を実施してくださいました。

「保育者ってどんな仕事？」

講師：東九州短期大学 江玉先生

R7.5.28(水)

保育者のお仕事についてお話していただきました。

～保育の仕事の**魅力**は？～

子どもの育ちにかかわり、その姿をそばでみることができること、そのよろこびを子どもと、保護者と、他の先生たちと共有することができること。

PICKUP



製作の時間も
ありました！



リースを
つくってみよう！

「保育リズムの基礎講座」

講師：東九州短期大学 尾家先生

R7.5.30(金)

子どもの**音楽的表現活動** - 5つの活動を通して -

- ①うたう活動
- ②きく活動
- ③ひく活動
- ④うごく活動
- ⑤つくる活動

家の中の生活の音や
外から聞こえるいろんな音…
そんな自然の音が心を豊かにします

子どもがふれる最初の楽器は…**打楽器！**
カスタネット・鈴・タンバリンだそうです。
みなさんも何だろう??と考えていました



リトミックって？

「表現したい」気持ちを育てる音楽教育です。音楽の知識や技術を身につけるだけでなく、その基礎となる**聴きとる力**や**リズム感**、さらには**表現力**や**豊かな感性**などを育むためのものです。人間形成の土台となる基礎能力を育む上でも効果的です。

スカーフで音楽遊びをしましょう！

尾家先生が弾くピアノに合わせて！高い音の時は高い位置で、低い音の時は低い位置でスカーフをふって…音を感じながら、そしてリズムに合わせながら身体を動かしました♪



きれいな色のスカーフを持って
みなさん思い思いに身体を動かしました😊

曲の最後は
スカーフをえいっ！

生徒の感想・学び

◎今回、出前講座を受けてわかったことは、子どもは環境が大事だということです。一緒に絵を描いたり、工作をするのも大切なことだとわかってとてもおもしろいなと思いました。より一層保育士になりたいと思いました。

◎おとなと違って子どもや赤ちゃんは、言っても違う意味に聞こえたりするから、おとな以上にどう言おうか伝えようかをすごく悩む。それもふまえて友だちの意見を聞いて、「そういう伝え方もあるんだ」と思えました。

◎保育士として子供にどう接するかや、何が大切なのかすごく分かりやすかったです。遊びや体験も楽しかったです。これからの進路選択に役立てていきたいと思いました。